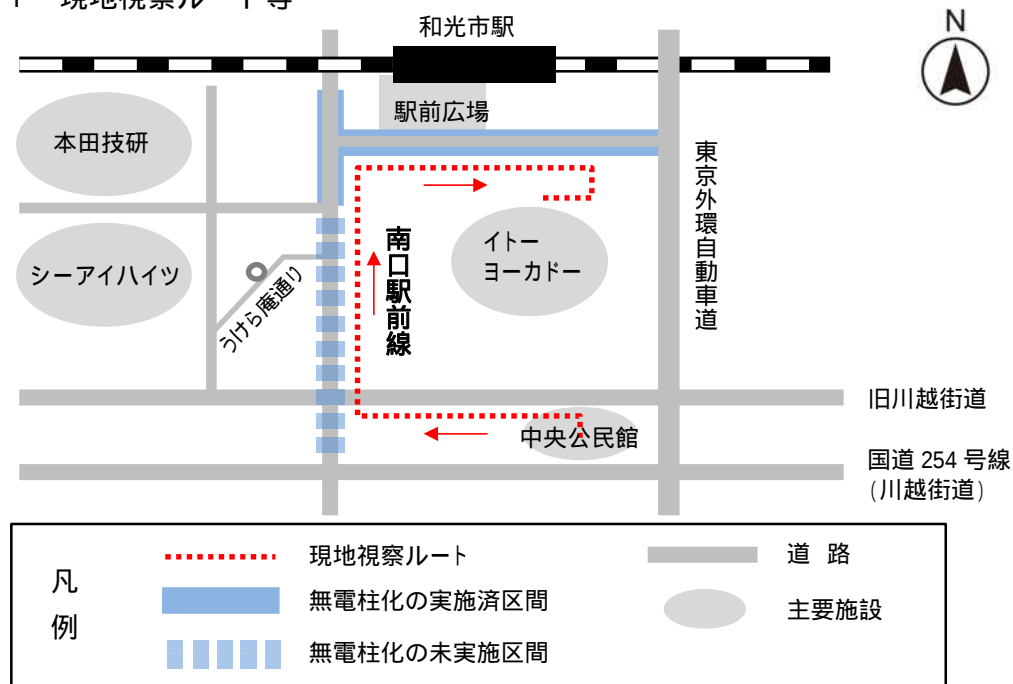


現地視察（7/23、7/27）の結果報告

平成 27 年 8 月 5 日

1 和光市駅周辺

図1 現地視察ルート等



(1) 無電柱化の未実施区間

- ・ 普段は気にしなかったが、上空に電線の多いことを再認識した。
- ・ 街路樹は電線・電柱を目立たなくする効果もあるが、大きくなりすぎると電線に悪影響を与える可能性もある。
- ・ 電柱に隣接する街路樹は、剪定範囲が広くなり緑陰効果が減少する。



(2) 無電柱化の実施区間

- ・ 無電柱化の実施区間でも信号柱が電柱のように見える。茶色に着色するなど、目立たなくした方が良いのではないか。



○ 数字は、図1での位置を示す

(3) その他

- ・まちなみの統一感、清潔感が必要であり、バス等の駅へのアクセス利便性を高めて市民がより集まりやすいようにすべき。
- ・市民に目を向けてもらう、知ってもらうことが必要（PR）。例えば、無電柱化にあわせて歩道に小学校単位で花を飾ってもらうなどのソフト施策を行い、継続的にきれいな通りにしていく。子どもや市民も自分が行き組んだ場所に目を向けるし、愛着もわくだろう。

(参考1) 越後山中央公園内の市民による花壇づくり



- ・「うけら庵通り」は、どのような道か。

江戸時代の天明初期に鈴木家六代目によって建設された「うけら庵」がある通り(「うけら」とは武蔵野に自生していた草花)。

「うけら庵」は、墓守の僧を置くために建てられた六畳二間の建物で、その後、江戸時代の著名な文人墨客ぶんじんぼっかくを集めて、詩歌の会などを開いて栄えた。

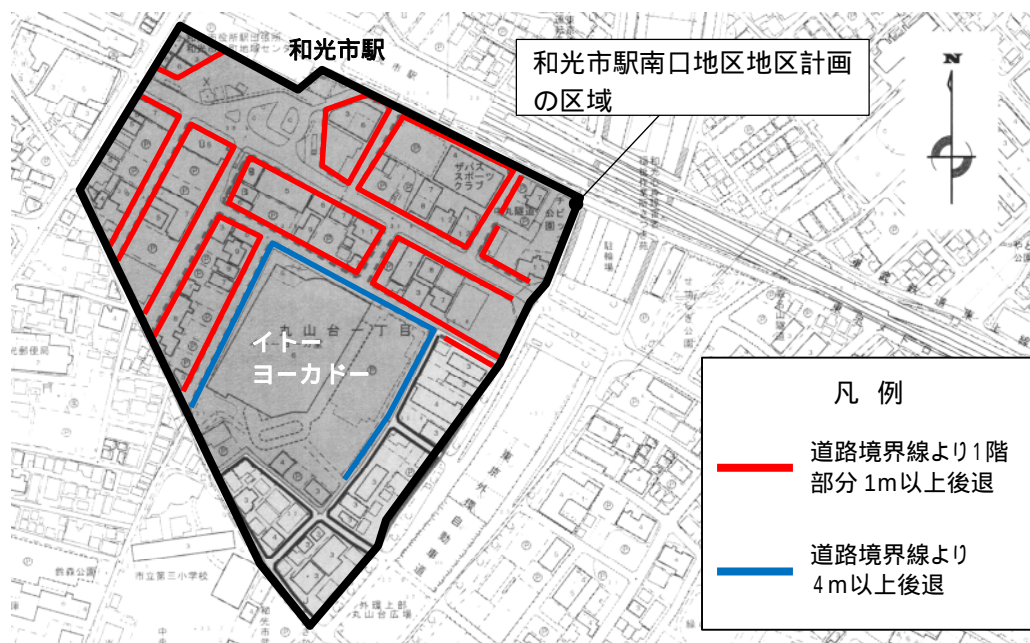
現在の庵は、平成元年に鈴木家の現当主が再建し、集会所として使われている。



現在のうけら庵
(集会所)

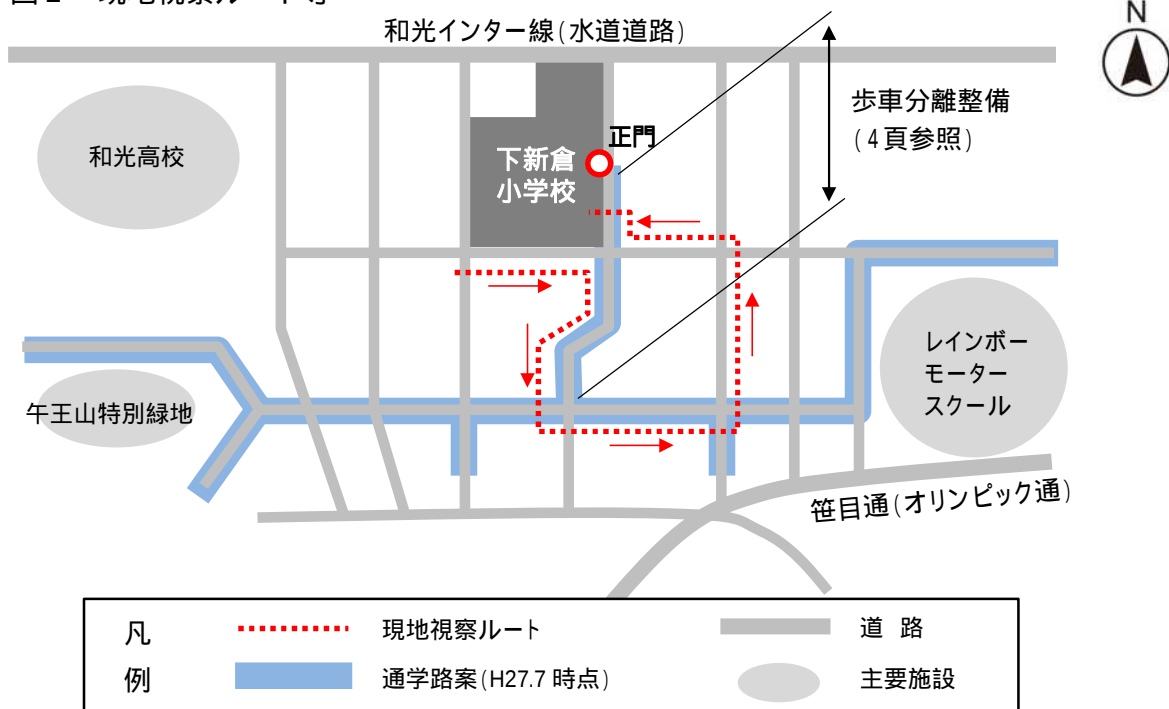
○数字は、図1での位置を示す

(参考2) 和光市駅南口地区地区計画における壁面位置の制限エリア



2 下新倉小学校周辺

図2 現地視察ルート等



(1) 街路灯の設置

- ・通学路は朝の登校時だけでなく、午後及び夕方の帰宅時を考えて整備することが重要である。
- ・小学校周辺には農地が点在しており、その横は特に暗い通りになるとともに、下新倉小学校には学童保育機能があるため街路灯の設置は必須だろう。

(2) 通学路のルート案・整備

- ・現在の通学路案は、かなり遠回りするルートになっており、下校時に通学路を通らないで帰る子どもたちも多いのではないかと。
- ・通学路は多少遠回りしても絶対に安全と思ってもらえる整備をすることが必要である。
- ・駐車場や農地を一部買収・借地し、通学路を広くできないか。
- ・小学校周辺には産業廃棄物の中間処理場や資材置場も点在しており、トラックなどの通行も多い。狭い通りを結構なスピードで走行しており、子どもたちに危険である。
- ・道路の路面表示の工夫により、ドライバーに通学路であることを視覚的にうたえることが必要である。
- ・現在、小学校が建設中であることが外から見て分かりにくい。トラックをはじめとしたドライバーに来年4月から小学校が開校することを看板等でアナウンスしておくことが重要ではないか。

(3) 進め方

- ・「あるべき姿 (長期)」と「当面の対応 (短期)」を考えて取り組むことが必要。

■ 下新倉小学校（平成 28 年 4 月開校）の概要

(1) 建物概要等

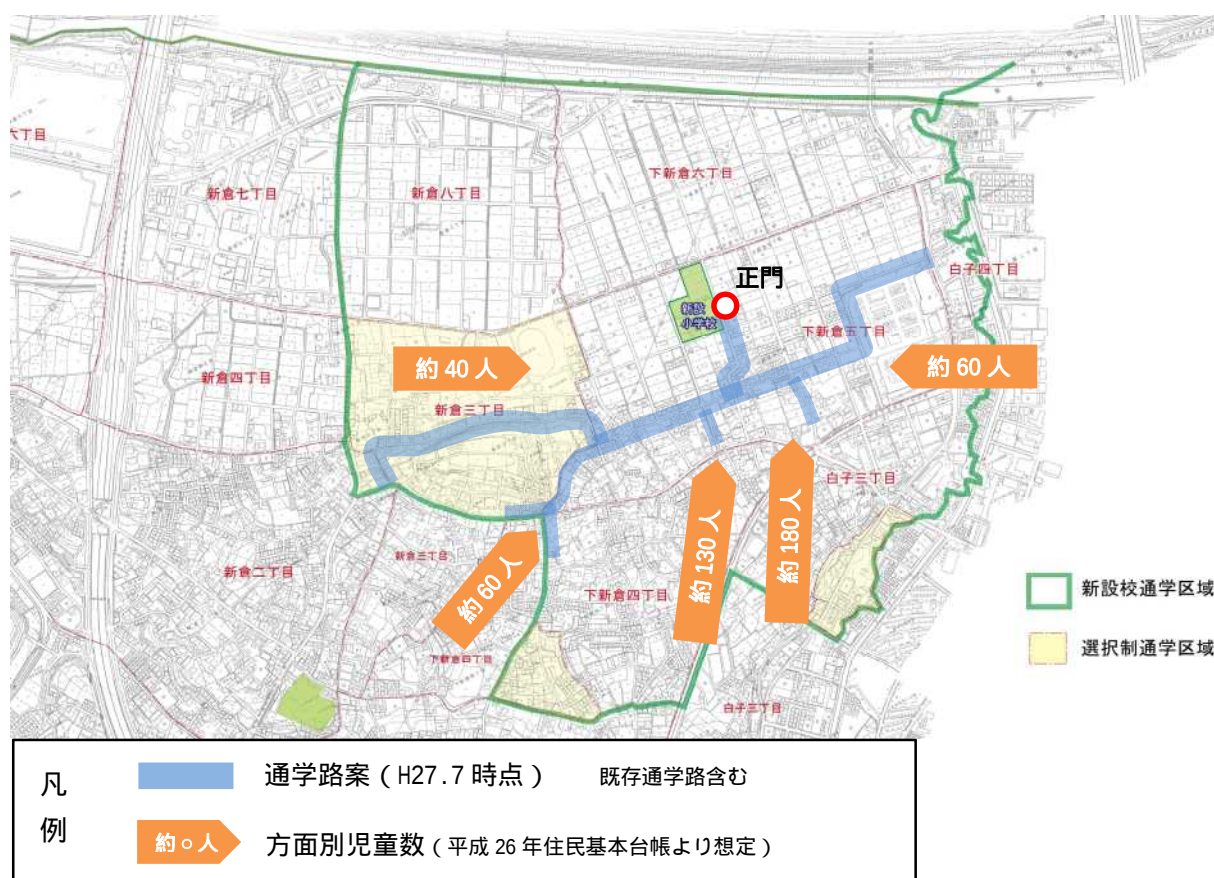
- ・ 階層 : 地上 3 階建て
- ・ 用途 : 小学校、図書館、児童福祉施設等（児童館、保育クラブ等）
- ・ 想定児童数 : 436 名（16 学級）
- ・ 地盤高さ : 水害対策として、道路面からグランド面を+1.2m程度、建築物の1階フロア面を+1.7m程度高く計画
- ・ 雨水対策 : 「埼玉県雨水流出抑制施設の設置等に関する条例」に基づき、雨水の流出抑制対策として貯留施設（ ）を整備し、降水時に一時貯留を行い、流出抑制（時間差排水）する計画

（ ）貯留施設の概要

- ・ 駐車場及びグランド面の表面貯留 : 約 545 m³
- ・ 建物の地下ピット : 約 790 m³



(2) 下新倉小学校の学区と通学路案（平成 27 年 7 月 18 日時点）



（資料）和光市教育委員会資料をもとに都市整備課作成

3 谷中川沿川

- ・ 水に近づける場があると魅力的な空間になる。
- ・ 川幅が狭いので、仏ノ木広場に水を引き込み親水空間を整備できると良い。
- ・ 仏ノ木広場は、花を育てる場として活用できないか。災害用の水が汲めると良い。
- ・ 仏ノ木広場は、アクセスが悪く、住宅に囲まれた土地であるため親水空間として整備することがイメージできない。谷中川の水量も少ない。